



真阿石版
S
6

昭和四十三年

信
復
日

鉉害積之全
周録書表

（鉉害復旧物件別統一單西表）



昭和43年6月 日

福岡通商産業局長
黒部 謹 殿

共同石灰産出株式会社
日吉検査所所長 吉川 茂明

銘産特償基金(昭和43年度)の
算定資料について

昭和43年度、銘産特償基金の件に
就きまして、図面及び資料を別紙の通
り作成し、一部宛御送付致しますので
御査収下さい。

昭和42年度出炭実績及び計画表 岩田石炭産出所
岩田石炭産出所

鉱業 組織	岩田石炭産出所	出炭産名	日吉産業所
年度 已 済 年	前年度合	当年度合	備 考
	予定出炭量	実績出炭量	
揮替加22号			
祖里木614号			
ノ724号			
計			

昭和 43 年 6 月 日

福岡道高産業局長

黒 部 肇 殿

共同石炭鉱業株式会社

日吉支社 所長 吉川 茂 明

旅客賠償基金(昭和43年度)の
算定資料について

昭和43年度、旅客賠償基金の件に
就きまして、目録及び資料を別紙の通
り作成し、一部宛御送付致はすので
御査収下さい。

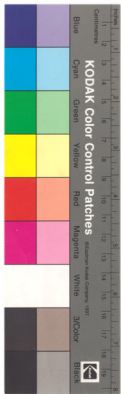
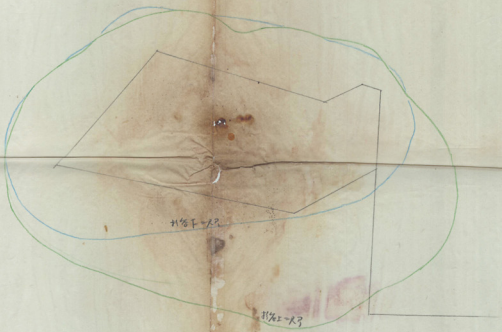
昭和十三年度

出炭実績及計画表

採炭権者名 株主 の 名	前年度分		当年度分	備考
	予定出炭量	実績出炭量	予定出炭量	
新栄川279号	110,900	119,099	19,667 (実績)	出炭権者 592,998=実績+予定

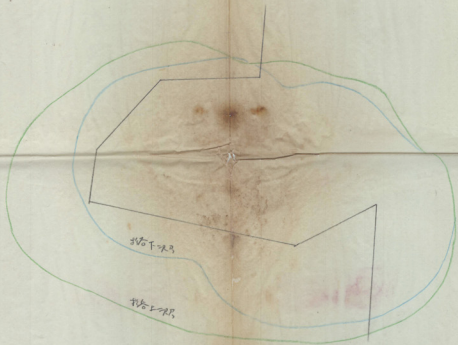
DB号42年友. 杨石. 统字第 線

$$s = \frac{1}{2000}$$



昭和43年友・杉谷乃 鏡窓市線

$$S = \frac{1}{3.000}$$



杉谷ノ下

杉谷ノ上



1950年煤炭出炭实绩及计划表 高阳县煤炭局统计所

统计 日期	企业名称	计划出炭量	实际出炭量	备注
1950年	二司台交能村合作社	110,400	114,094	14,669
1950年				5000
合计		110,400	114,094	14,669



$49,000 - 40,000 = 9,000$
 $9,000 - 2,000 = 7,000$
 $7,000 - 1,000 = 6,000$
 $6,000 - 1,000 = 5,000$
 $5,000 - 1,000 = 4,000$
 $4,000 - 1,000 = 3,000$
 $3,000 - 1,000 = 2,000$
 $2,000 - 1,000 = 1,000$
 $1,000 - 1,000 = 0$

10 181,000 ① ②
 6, 31, 42, 43, 44, 45, 46, 47, 48, 49, 50, 51, 52, 53, 54, 55, 56, 57, 58, 59, 60, 61, 62, 63, 64, 65, 66, 67, 68, 69, 70, 71, 72, 73, 74, 75, 76, 77, 78, 79, 80, 81, 82, 83, 84, 85, 86, 87, 88, 89, 90, 91, 92, 93, 94, 95, 96, 97, 98, 99, 100

1970年出炭实绩及計画表 岩田炭産 日吉鉱業所

宝島
 金太郎
 好相
 山下
 中込
 中込
 中込

品名	数量	単価	金額	備考
出炭	102,600	180.00	18,468,000	
出炭	114,000	14.669	1,672,186	
出炭	65,000			
計	102,600	180.00	18,468,000	

$102,600 \times \frac{180}{100} = 18,468,000$
 $114,000 \times \frac{14.669}{100} = 1,672,186$
 $18,468,000 + 1,672,186 = 20,140,186$

102,600
 89,100
 106,000



昭和 年 月 日
福岡市建設局測量課
共同建設事業株式会社
日吉 延 業 簿

農地	合算 特別	0.05 ^m
堤防	0.05 ^m 0.5 ^m	14/10/19
町道	0.05 ^m 2.7 ^m 踏面工	2700/9/13
橋	舗装	
沼地	堤防 踏面	213 x 14/10/19 (0.05 ^m)
墓地	1.1 (合算) x 130 ^m	
家屋	地下 0.10 ^m 以上	
	0.10 ^m 以下	
	踏面低地 0.5 ^m 12/10/19	
	その他 特別	

昭和 年 月 日

女子普通業才ノイニ号

本社長 理事長 役員 係 昭和 年 月 日

組 総 業 権 者 殿

組 総 業 権 者 殿



庶務 金通 録

福岡通商産業局 総務課長



昭和 年 度横立金の現地調査日程について

(通知)

情況について、別紙のとおり横立金の現地調査を実施しますので通知します。

5月6日 現地調査



1987 3 月 4

代表者	代表者	代表者	代表者

九州銀行 3 第 97 号
 通帳 4 第 4 月 7 日
 43 6726
 日 記 帳 簿

庶務
 企画課

日吉産林長 殿

九州銀行 福岡支店
 福岡市長 殿 啓 八

昭和 44 年度経営計画書送付書について

昭和 44 年度経営計画書の送付書については、例年どおりヒヤリングを行い、この結果をとりまとめ、福岡通商取引局に予算化を要請いたしますので、下記資料により経営計画を貴国へ御提出下さい。

・例、今後はこの計画の段階で経営計画の誤謬をされなかつた場合は、当該年度ではとりもげない方針ですから、御留意して下さい。
 提出された資料の内容については、3月下旬より4月上旬にかけて関係官公庁立会いの上、説明を受けることと致しておりますが、その日程および期所については、追つてお知らせいたします。

記

1. 様式 別添様式による
2. 提出部数 様式 1、2 は 4 部 様式 3、4 は 3 部
 添付図面 4 部
3. 提出期限 3 月 20 日までに当国に必需のこと
4. 記載上の注意事項 関係の通り

様式2

(農地農業用施設追加説明書)

地区名	所在地	関係図記	事業主体	被		害		状況	工事期間	被害者同意
				発生	安定	被害量	費			
調査事項	図記の状況(補助金を含む)		被害認定(無能力認定)状況			合理化図との関係		調査計画の進捗状況		
計画概要	設計画決定の概要		農地計画と他物件との関係			復旧計画内容		その他		



様式 3

昭和三十九年度別処置計画

(単位千円)

施設名

工事種類	委託書処理型	昭和三十九年度	昭和三十九年度	昭和三十九年度	処置総容量	残存総容量
農地農公						
河川等						
下水道						
上水道						
学校						
鉄道						
公用公共物						
家屋等						
合計						

注) 単価は昭和三十九年度とし昭和三十九年度の7割アップとする。

様式 4

昭和4#年度災害復旧資金調達見込み
(単位千円)

		臨 銀	そ の 他	計
所要資金額(A)				
調 達 (可 能) 額	自己資金			
	市立銀行等の 基金貸付から の借入金			
	貯蓄基金から の借入の特限額			
	そ の 他			
	計 同			
差引 不足額 (A-B)				

注) 臨銀分については民営の負担額
その他分は全額

記 載 注 意 事 項

1. 様式ノ及びヨは、同封の用紙を必ず使用し#部提出すること。

(不足のときは、事業団へ請求して下さい。)

2. 様式3、#は原紙のみ提出すること。

3. 復旧費の単価は、#が年度単価とし#が年度単価の7割アップとする。

4. 数量の単位は次の通りとする。

農地(ヘ) 農業用施設(≡又は箇所数)

河川等(≡) 上水道(≡及び給水人口)

下水道(≡) 鉄道(≡) 家畜(戸数及び羽)

基地(基) 公用公共用施設(戸数及び羽)

5. 各千疋ヲ所を記入した箇所#部を必ず算入すること。

① 船尺 $\frac{1}{1000}$ の又は $\frac{1}{1000}$ (船区船は未定のこと)

② 同達の遡年度および将来復旧地区も記入のこと。

6. 農地については、別紙様式3の「農地農業用施設復旧費」を添付のこと。

7. 農地の復旧費には休耕補償を含む。

8. 宅地転換工事(みなす工事)は#をもつて表わし、家屋に含み別途計上する。

9. 備考欄には次の事項を記入すること。

農地 ① ポンプの維持管理費及び台数、馬力数

② 舗装工事のときは全体の数量、復旧費およびその年次。

家屋 ① 修繕料、営業補償

② 仮家屋建設の場合社戸数と建設費

③ 上水道については道路掘上工事開通の場合社その路線名を、井戸枯渇による水道施設の場合又は水堰等工事の場合は給水人口を記入すること。

④ 鉄道にもつては目下進行中の区間についてはその管区名を。

⑤ 学校では校舎、グラウンド、プール等区分のこと。

⑥ 市町村提出の場合に備考に関係施設を記載すること。

⑦ その数量計算については、九州数量復旧事業団計画部都合計圖表に照会下さい。

昭和43年

竹鼓埧(新名所)合流下等高低線圖

1/3000



昭和43年度

寄附金費用算出総括表
昭和43年度



監査種別名 国立高度教育振興会

監査種別名 ~

住所 (株) 226 中央町 5 丁目 1 番 1 号
〒100 東京都千代田区千代田 1-5-1
建設省 高度教育振興会

住所 ~

監査名 田吉 兼 務

監査名 ~

監査種別の登録番号および所在地 経費/127
建設省 高度教育振興会

監査種別の登録番号および所在地

物件別	区分	区		積		積立額	備	考
		作	数	積	積			
上	道路	m	3	580	235	400	130	400
	河川	m	2	1340	211		116	
	堤防	m	1	40	42		23	
	堤防	m						
	堤防	m						
	堤防	m						
	堤防	m						
	堤防	m						
	堤防	m						
	その他							
計			6		488		269	
農地	田	1,000 m ²	3	81	1,134		1,134	
	畑	1,000 m ²						
	小計		3		1,134		1,134	
	田圃	100 m ²	1	30	4		1	
農業用施設	農道	m						
	井	m						
	井	m						
	その他							
小計		1		4		1		
計		4		1,188		1,185		
水道	上水道	m (人)						
	下水道	m						
	簡易水道	m (人)						
	井	井						
計								
鉄道	国有鉄道	m						
	私有鉄道	m						
	計							
学校	校舎	m ²						
	用地	m ²						
	計							
公用施設	公園、公園建築物	m ²						
	用地	m ²						
	計							
家屋	私有家屋	m ²	24	40,000	6,881		3,869	
	用地	m ²						
	墓地	m ²	1		4		2	
小計		25		6,885		3,871		
その他								
合計		35		9,511		5,275		

記載要領

- 監査種別費用算出総括表
 - 総括表は、明細表の監査種別を物件別に集計して作成するものであり、その記載要領は、明細表の記載要領と同じとする。
- 監査種別費用算出明細表
 - (1) 「物件別」には、総括表の土木、学校、水道等の区分を記入すること。
 - (2) 「工事種別別」には、総括表の道路、河川、上水道、下水道等の区分を記入すること。
 - (3) 「名称」には、道路については国道〇〇線、市町村道××線等、上水道については通称〇〇上水道、下水道については市町村××下水道、学校については通称漢文〇〇高等学校、市町村××中学校等のごとき当該施設物件の名称を記入すること。
ただし、農地は、地区名(その地区の小学校または大学の名称)を記入すること。
 - (4) 「番号」には、工事種別別に連番等を記入すること。
 - (5) 「所在地」には、所在地区の所在地を大字の名称まで記入すること。
 - (6) 「数量」には、積立額を記入し、その単位は総括表の表示単位(道路については300m、農地については3000m²)とする。
- 記載注意
 - (1) 「耕地」は、用水通行による浸潤を1件とする。
 - (2) 「私有家屋」は、工事種別に1件とする。
 - (3) 記入単位未満のものおよび積立額の千円未満の端数については、四捨五入すること。
 - (4) 「私有家屋」および「墓地」の「数量」には、戸数、棟数および延床面積(m²)を記入すること。また、戸数と上水道設備によって浸潤する場合には、その旨を明細表の「備考」に併記すること。
 - (5) 農業用施設「その他」は、樋門、井、排水機等とする。
 - (6) 農地の積立額ならびに家屋および家屋の浸潤等による浸潤については、各施設物件の欄に記入し、その旨を明細表の「備考」に併記すること。
 - (7) 「その他」には、本明細、商業産土の施設建設対象物件以外の物件に係る施設について記入し、明細表の「備考」にその内容を併記すること。



昭和43年度

昭和三十九年度

採算率127.2%

石炭
重税

課税種別名 共同石炭採算率表

課税種別名

採算率表
採算率表
採算率表
採算率表

課税種別名 日吉炭税

課税種別名

採算率の算出番号、所在地

採算率の算出番号、所在地

採算率127.2%

共同石炭採算率表

物件別	種類別	名称	番号	所在地			北下量 (㎡)	原		出		課税額	負担額の積算の内訳	備	考		
				市郡	町村	大字		数量	単位	採	出						
土	道路	方田辻線	1	①	長津	稲葉	年	0.05	150	m	61	34.90	24	13			
		辻一平線	2	②	"	"	"	0.05	180	"	73	40	6	3			
		過一山畑線	3	"	"	"	"	0.05	250	"	101	56	26	17			
木	河川	左岸	4	③	"	"	"	0.05	680	"	71	39	54	30			
		右岸	5	④	"	"	"	0.05	660	"	140	77	36	20			
	橋梁	城ヶ浦橋	6	⑤	"	"	"	0.05	40	"	42	23	42	23			
		計								458	269	547	296	87			
農地	田	過山畑	7	①	山田市	下山田	年	0.05	47	1,000*	658	658	70	70			
		谷口若着地	8	②	嘉穂	稲葉	年	0.05	23	"	222	322					
		城ヶ浦	9	③	"	"	"	0.05	11	"	154	154	14	14			
	圃地	城ヶ浦	4	④	"	"	"	0.05	30	m	4	1					
		計								1,138	1,135	84	84				
倉庫	城ヶ浦	1		①	嘉穂	稲葉	年	0.08	224	m ²	69	69					
		2	②	"	"	"	"	0.07	252	"		93	93	93			
		3	③	"	"	"	"	0.07	252	"		139	139	139			
		4	④	"	"	"	"	0.08	225	"		106	106	106			
		5	⑤	"	"	"	"	0.08	225	"		33	33	33			
		6	⑥	"	"	"	"	0.08	216	"		41	41	41			
		7	⑦	"	"	"	"	0.09	152	"		191	191	191	191		
		8	⑧	"	"	"	"	0.08	216	"		222	222	222	222		
		9	⑨	"	"	"	"	0.08	60	"		32	32	32	32		
		10						0.08	225	"		117	117				
倉		11						0.04	261	m ²	123	123					
		12						0.03	222	"	120	120					
		宮ヶ浦	13					0.04	222	"	53	53					
		辻	14					0.05	225	"	259	259					
		15						0.02	222	"	37	37	37	37			
		16	⑩					0.07	222	"	168	168	168	168			
		17	⑪					0.09	225	"	80	80	80	80			
		18	⑫					0.08	222	"	62	62	62	62			
		19						0.07	222	"	239	239	239	239			
		20						0.08	222	"	66	66					
倉		21						0.04	222	"	77	77					
		22						0.08	222	"	77	77					
		23						0.07	222	"	88	88					
		24						0.03	222	"	58	58					
	農地	城ヶ浦	25					0.04	30	畝	4	2					
		計								6,385	3,271	5,159	1,329	660	660		
		合計						1,222	1,213	8,571	5,275	1,393	1,320	660	660		

660
479
1,810

69

1,320

660

1954年度
館舎租借費用算出総括表

石印

建築種別名 共同石造敷設住宅等

計画年度 昭和29年度
年度 昭和29年度
（年度） 昭和29年度
（年度） 昭和29年度

課長
課長

用途別	区分	延		築		積立額	備	
		坪数	数	坪数	数			
大	道路	2	25	30	16			
	河川	2	550	20	50			
	植栽	1	40	42	23			
	堤防							
	溝渠							
	防風							
	その他							
	計	5		162	89	445		
	地	田 1,000 m ²	2	6	84	84		
		畑 1,000 m ²						
小計		2		84	84			
計								
築	住宅							
	計	2		84	84	42		
水	下水道							
	下水							
	排水							
	計							
軌	国有鉄道							
	私鉄							
学	校舎							
	用地							
公	用							
	計							
家	屋敷	11	1,147	1,147	1,147			
	用地							
其	他	11		1,147	1,147	5735		
	計	18		1,393	1,320	6100		

-479- (昭和29年度)
1817 (令和4年度)
臨時費

43. 6. 12日

福同通名品、統籌部 業務課

内山探査
研査報告

墓地

全印、特別

→ 20m

14103

710 x 130

堤防

0.05m 堤工

阿高

0.15 路面工 2700¹⁰ / m²

福

高段構築 40m x 3 = 120m x 1.50¹⁰ (0.5m)

91.5
52100

沼池

堤防工事 23 x 1410 (0.05m)

610

墓地

1. x 110 基

涼石

次下 10m 以上 10m 以下

“ 次下 (5-10m) 埴土係地の新設 10m 以下
その他は特別

遺跡 ①-③

池 ④-⑤

溝 ⑥

田 ⑦-⑧

沼池 ⑨

涼石 ⑩-⑫

墓地 ⑬

その他 ⑭-⑮

8. 1932年

住宅賠償積之金額係

土木復旧費算出明細書(内送)

番	号	①	②	物件種類	物件位置
計算上下量	最大	60	平均	0.05	30
地上量	尺数	150	平均	0.05	30
工事種類	内	20	外	10	要
復旧費	造工事費	数量 單位 工事費		造	1000
	附 創 造	数量 單位 工事費			
工事費	路中石積	数量 單位 工事費			
	路面工	数量 單位 工事費			
合計	合計	13	24		1200
	賠償積金額	34.50	6/70	0.05	22.150

土木復旧費算出明細書 4号

番 号	②	②	物件種類	砂利道	
計算方式	最大	平均	平均	平均	
長さ	180	平均	2.05	平均	
工事種別	内	外	街	車	
復旧	直工事費	数量 単価 工事費	28	1.42	40.76
	附 属	数量 単価 工事費			
材料	工 部	数量 単価 工事費			
	平	数量 単価 工事費	35.5	1.42	50.41
費 用	路面工	数量 単価 工事費	2,200	1.42	3,124
	小 計	数量 単価 工事費	22,900	1.42	32,618
合 計			48,419	1.42	68,757

4077



土木復旧費算出明細書

番	号	④	③	地付種別	河川
計算方式	最大	380	m	平均	m
地上量	定尺	650	m	平均	0.05 m
工事種別	内	38	30	外	570
復旧	高土工事費	数量	50 m ³	20	20 = 400 × 0.05 = 20
		原価	1,410	70,500	
附帯	例 溝	数量			
		原価			
工事	附帯 石積	数量			
		原価			
費	路面工	数量			取 中量 20 (20/10)
		原価			20 (20/10)
	小計				
合計		30		64	29700
総算額高算地料		39	410	71	700 × 0.55 = 39,050.00

39700



土木復旧費算出明細書

番	号	⑤	④	物件種類	河川
計算根丁量	最大	170	平均	平均	
溝上量	尺長	660	平均	0.05	
工事種類	内	溝	橋	溝	
直工事費	数量	2.5	170	$2.5 \times 660 \times 123 = 20055$	
	平均工事費	1.22	137.590		
附	溝	数量			
	平均工事費				
旧	部	数量			
	平均工事費				
工	事	数量			
	平均工事費				
費	量	数量		$20 \times 1100 = 22000$	
	平均工事費				
		小計			
合計		20	36		
総費計算		77	140	$77 \times 140 = 10780$	

$19200 + 10780 = 29980$
 $29980 - 22000 = 7980$
77.70

土木

卷四 算出明細表

番 号	⑧	⑤	物名	指 数
計算打草	番大	平10	m	
高上草	尺長 40	平約 905	m	
工事材料	内 訳			孫 字
後	上丁草	取草	m ³	
		草束	70	17
9月	木工	取草	m ³	
		草束	17	17
10月	木工	取草	m ³	
		草束	17	17
工 事	踏合工	取草	120	m ³
		草束	350	17
草 束	工 事	取草	42,000	9
		草束		
草 束	計		17	
	工事取草		17	
	草束取草		17	
	計		17	
合 計			17	
取草材料取費	<u>23</u>	419	取草 42 × 0.55 = 23,100	

23 97



農地復舊費算出明細表 類別

地已着手	①	②
計畫以下量	最大
工事方法	早之和	面積
工 種	數量	單位	單價	金額	備 註
表土保送	47.1m ³	658,000	
表土保送	5			70,000	
表土(山土)					
表土不保送					
臨時保送					
保 險					(A)
稅 費					(B)
合計					(B)
材料抽成費					
調查設計費					
工事報告	(B)				
事務用品費	(B)				
合 計					
稅收檢査費加稅					
合計				658,100	

47/511



農地復旧算出明細書

工種	数量	単価	単価	合計	備考
表土掘出	11,000	1,000	11,000	114,000	
表土運送	1			14,000	
表土(山上)					
表土掘出					
表土運送					(A)
表土掘出					
表土運送					(B)
合計					
材料費					
測量設計費				4,000	
工事費	(B)				
材料費	(A)				
合計					
徴収額				14,000	
徴収額				14,000	
合計				14,000	



有

家屋復旧費算出明細書

志不為子	② ①		
計算訂算	上甲	0.1	0.14x
面積	396.74	175	27.65
元	175	27.65	27.65
元	175	27.65	27.65
地工費	空地開拓	396.74	m ²
	単価	328	円
	工事費	128,571円	
木	高層組	106.57	m ²
	単価	2,312	円
	工事費	245,458	円
木	高層組	37.65	m ²
	単価	2,772	円
	工事費	102,107	円
木	高層組		m ²
	単価		円
	工事費		円
計		377,565	円
計		650,136	円
計		2,385	円
計		2,385	円

構造 木瓦上
C

構造 木瓦上
C

構造
C

開口率50/91-0.47

構造費等 90地



袁厚儀旧夢算出明細書

袁厚儀手 計算訂單	② ②
面 積
大 小
實地回詳

實地二詳

實地三詳

實地四詳

實地五詳

實地六詳

實地七詳

合 計
...
...
...



房屋修旧费算本明初表

房屋号	(4) (3)			
丈量下量	丈量上量	0.1	0.144	
面积	334.26	114.95	6.6	
材料	内	外	场	
房屋 工程 费	实际面积	334.26 m ²		
	面积	328 m ²		
	工程费	109.627 m		
	木	实际面积	114.95 m ²	
		面积	2972 m ²	按送 木瓦上
		工程费	311.744 m	按站 C
	瓦	实际面积	40.00 m ²	
		面积	2742 m ²	按送 木瓦上
		工程费	108.480 m	按站 C
	瓦	实际面积	6.6 m ²	
		面积	380 m ²	按送 木瓦下
		工程费	98.41 m	按站 C
合计	430.85 m			
合计	539.902 m			
材料费	254.4 m	按日量540 m = 0.47		
材料费	10.6 m	按站过材料 4 m		
合计	254.4 m			

京屋舊旧費算出明細書

京屋費	⑤	④		
新築費			京上費	0.1
西	修	49.59	275	0.144
元	修	175	49.59	275
		内	修	費
修	修	京上費	49.59	...
		単価	328	内
修	修	工事費	16,266	内
		京上費	49.59	...
修	修	単価	2,912	内
		工事費	134,488	内
修	修	京上費
		単価	...	内
修	修	工事費	...	内
		京上費
修	修	単価	...	内
		工事費	...	内
計		33,196	134,488	
△		150,254		
△		71	47	京上費 157,990.47
△		71	47	修費 157,990.47
△		71	47	...



房屋修旧费算出明细表

工程名称	④ ⑤		
预算打算		高上算 0.1	0.140
面积	是也 23/35 本层 116 61.16	2层 全层	
名称	内	款	材 器
修 工 之 费	砌二砂	宝地面积	23/35 m ²
		单 价	228 元
		工 费	25,003 元
	抹 灰	宝地面积	61.16 m ²
		单 价	2912 元
		工 费	165,866 元
	加 工 之 费	宝地面积	m ²
		单 价	元
		工 费	元
		宝地面积	m ²
合 计	单 价	元	
	工 费	165,866 元	
合 计	241,749 元		
材料费	宝地面积	11.4 m ²	带日管 242.99.0.97
人工费	宝地面积	4元	材料费 4元
工 费	114 元		

括送 未月上
材料 C



房屋修旧费算出明细表

房屋号	①⑥		0.1m
中算订单	... 第2号		0.1
面积	房地 522.32	175 181.82 275	61.16 19.20
名称	内 部		构 造
修 旧 工 事 费	空地面积	622.32 m ²	
	单 价	228 19	
	工 事 费	171.32 19	
	房地面积	181.82 m ²	构造: 木瓦上 C
	单 价	2712 19	
	工 事 费	127.639 492.096 19	
	房地面积	61.16 m ²	构造: 木瓦上 C
	单 价	2712 19	
	工 事 费	409.16 165.666 19	
	房地面积	13.20 m ²	构造: 木瓦下 C
单 价	2712 19		
工 事 费	32.476 32.476 19		
合 计	670.378 19		
合 计	861.679 19		
扣除面积	405.419	扣回费 862.91.047	
扣 地	/ 19		扣除材料 扣地
扣 地	405.419		



房屋修旧费算出明初書

本行看子	⑧ ⑦			
計算以下單	上單	0.1	0.124	
面 積	495.75	242.63	242.63	
之 外	76.03	175	12.15	
	內	52	場 費	
費	定 額	定額	495.75	
		單 價	328 元	
		工 本 費	162.606 元	
	木 料	木料	255.78	中
		單 價	2712 元	搬運 木瓦土
		工 本 費	191.117 元	材料 C
	加 工	加工	76.03	中
		單 價	2712 元	搬運 木瓦土
		工 本 費	59.864 元	材料 C
	木 料	木料		
		單 價		搬運
		工 本 費		材料 C
合 計		877.868 元		
合 計		1062.477 元		
合 計 包 括	包工	499 元	包工費 1062.477 - 0.097	
	包料	499 元	材料費 1062.477 - 499	
	計	499 元		



房屋修旧费算出明细表

志尼着手	(4) (8)			
计算下量		高上量	0.1	0.1204
面	块	志尼	49.58	275 10.41
天	柱	志尼	15.3769	275 10.41
修 旧 之 费	架	架木	49.58 m	
		架木	328 m	
		架木	16.262 m	
	架	架木	50.08 m	
		架木	222.4 m	搭送 木下
	架	架木	31.95 m	搭送
		架木	106.370 m	
	架	架木		
		架木		
	架	架木		
架木				
架	架木	106.370 m		
架	架木	122.632 m		
架	架木	58 m	搭送 123.4 m 0.57	
架	架木	40 m	搭送 123.4 m 0.57	
架	架木	58 m	搭送 123.4 m 0.57	



家厘借旧算出明确书

家厘番号	⑧ ⑨		
计算时丁单	... 高上管 0.1 ...		
而 体	月地 674.38 高 116.8785 高 23.95 高 18.94 高 23.14		
大 种	内 数	高 管	
家 厘 二 事 業	宝地二事	宝地面积 674.38	
		单 价 328.15	
		工本费 224,197.10	
	中 事 業	宝地面积 82.85	高 管 木 有 工 相 站 C
		单 价 2712.11	
		工本费 224,673.19	
	下 事 業	宝地面积 92.89	高 管 木 有 中 相 站 C
		单 价 2,320.00	
		工本费 215,078.00	
	家 厘 志	宝地面积 23.14	高 管 木 有 下 相 站 C
单 价 2,026.00			
工本费 46,870.00			
合 计	513,021.10		
合 计	734,219.10		
家厘二事業	245.40	家厘二事業 734.00-0.07	
家厘志	40	家厘志 734.00-0.07	
家厘二事業	40	家厘二事業 734.00-0.07	
家厘志	245.40		



房屋復旧費算出明細書

本元番号	(77) 10			
計算行目		高上平 0.1	0.100x	
面積	元地	231.4		
	高上平	102.48	275	
元行	元地	19.83	275	
	高上平	6.61	275	
費用	架工費	架工費	231.4	
		架工費	324	10
		架工費	25,899	10
	架工費	架工費	102.48	10
		架工費	2,380	10
		架工費	24,902	10
	架工費	架工費	19.83	10
		架工費	1,441	10
		架工費	28,567	10
	架工費	架工費	6.61	10
		架工費	104	10
		架工費	14,066	10
合計		287,507	10	
合計		363,408	10	
合計		171,410	10	
合計		90	10	
合計		171,410	10	



房屋修旧费算出明细表

总计	178	11		
计算工程		地上	0.1	0.1以下
面积	332.88	15	72.56	25
名称	名称	数量	单位	说明
修旧工程	架棚	332.88	m ²	
	架棚	328	m ²	
	工平架	109.513	m ²	
修旧工程	架棚	92.56	m ²	
	架棚	2712	m ²	搭设 木 有 止
	工平架	25.102	m ²	搭设 C
修旧工程	架棚		m ²	
	架棚		m ²	搭设
	工平架		m ²	搭设
修旧工程	架棚		m ²	搭设
	架棚		m ²	搭设
	工平架		m ²	搭设
合计	25.102	m ²		
合计	134.615	m ²		
修旧工程	63	m ²		修旧费 135 附 247
修旧工程	63	m ²		修旧费 135 附 247
合计	63	m ²		



押清

土木復旧費算出明細表

番号	③	物件種類	両側造
計算上量	最大	平均	21
常上量	250	平均	0.05
工事種類	内	箱	空
復旧工事費	数量	250 × 0.05 = 12.5	
	単価	101.70	
附帯	数量	21	
	単価	101.70	
工事	数量	210	
	単価	101.70	
費	数量	210 × 0.05 = 10.5	
	単価	101.70	
合計	47	28	46780
総計	56.70	101.70	0.65 = 55540
			56.99

房屋修旧费算书明初書 特刊

高子高子	①		
市平打單		市上單	005-01
面	漆	漆	185.5
天	漆	漆	1.9
修	油	定和面漆	11
		甲 估	11
		工市費	11
	漆	高厚漆	85.5
		甲 估	399
		工市費	678.02
	工	高厚漆	1.9
		甲 估	638
		工市費	1212
		漆	11
漆	甲 估	11	
	工市費	11	
	漆	11	
合	計	690.14	
	油漆	411	空口費 11
	油漆	411	油漆費 11
	計	69	

漆是木厚上

漆是木厚下



農地復田費算表明細書 (特別)

他已番号	②		
預算年度	第1	年度	第1年度
工事方法	第2	面積	23.070㎡
工種	数量	單位	金額
表土掘進	23	100/1000	322.070
心土掘進			
基工(以上)			
基土不掘進			
地中草刈			(A)
根			(B)
附帶水口費			
小計			
估測補償費			
調査設計費			
工事粗費	(B)		
工事細費	(C)		
合計			
復田費			40
復田費(別表)			40
合計			322.070



表公復旧算出明細書

番号	④	物件名目	浴池
計算寸量	若大 m	平均	m (埋込)
溝上算	延長 30 m	平均	約 0.05 m
工事内容	内 訳	積 算	
復	掘上り工事	数量 3 m ³ 単価 1410 円 工事費 4230 円	$30 \times 2 \times 0.05 = 3 \text{ m}^3$
	附	数量 円 単価 円 工事費 円	
10 坪	附	数量 円 単価 円 工事費 円	
	工	数量 円 単価 円 工事費 円	
平	計	数量 円 単価 円 工事費 円	
	工	数量 円 単価 円 工事費 円	
	本	数量 円 単価 円 工事費 円	
費	小 計	数量 円 単価 円 工事費 円	
	合 計	数量 円 単価 円 工事費 円	$0.2 \times 4,000$
総算積算額	413		800 円

0.2 × 4,000
800 円
1. 97

房屋修旧费算出明初表

8521

房屋号	(10)		
计算订单		高上单	0.05-0.1
面积	922.24	高上单	130.34
备注	高上单	0.05	0.62
房屋修旧费	材料	142.52	材料
	人工	116.983	人工
	合计	116.983	合计
	材料	116.983	材料
	人工	116.983	人工
	合计	116.983	合计
	材料	116.983	材料
	人工	116.983	人工
	合计	116.983	合计
	材料	116.983	材料
人工	116.983	人工	
合计	116.983	合计	
材料	116.983	材料	
人工	116.983	人工	
合计	116.983	合计	
材料	116.983	材料	
人工	116.983	人工	
合计	116.983	合计	
材料	116.983	材料	
人工	116.983	人工	
合计	116.983	合计	



房屋修旧费算出明初数 特别

房屋号	11		
计算项目	高上算	0.05以下	
面积	先地	52.32	
	木瓦	131.92	
木料	内	66.11	
	外	13.20	
修工费	空棚面		
	单包		
	工平券		
修木料	空棚面	181.32	
	单包	476	搭送木瓦土
	工平券	86,546	搭送
修工平券	空棚面	66.11	
	单包	476	搭送木瓦土
	工平券	37,466	搭送
修木料	空棚面	13.20	
	单包	476	搭送木瓦, 下
	工平券	5,293	搭送
合计		36,761	
合计		123,307	
合计	修工费	123	修工费 91
	木料	—	搭送木瓦, 下 91
合计		123	91



房屋修旧费算出明细表 (增列)

房屋编号	(12)		
计算工程	... 地上 0.05 地下.		
面积	土地 661.16	房屋 165.29	合计 826.45
名称	内	外	共
修 旧 工 程 费	空地平整		
	墙体		19
	工本费		19
	木	房屋翻修 165.29	
	漆	单面 476	19
	工本费	36.28	19
	合计	286.78	19
	外	房屋翻修 85.75	
	漆	单面 476	19
	工本费	36.28	19
合计	548.23	19	
总计	119.59	19	
合计	120	19	139
	120	19	139
	120	19	139



房屋修旧费算出明细表 (抄制)

房屋修旧		(13)				
计算订单	m	172.23	0.05以下			
面积	m ²	172.23	2.15			
名称	内	22.33	2.15			
房屋修旧	空	空				
		中				
		工				
	房	房	22.33			
		中	66.9		修造	托百, 下
		工	52.072		托路	
	加	加				
		中			托路	
		工			托路	
		房				
房	房					
	中			托路		
	工			托路		
合	合	53.072				
	合	53.072				
房屋修旧	房屋修旧	53	4.10	房屋修旧	4.10	
	房屋修旧	53	4.10	房屋修旧	4.10	
	房屋修旧	53	4.10	房屋修旧	4.10	



房屋修旧费算出明细表 (续前)

房屋号	14		
计算订单	m	房上	005-01
面积	1.7021	15.18182	20.82
材料	100.82	全年	82.82
名称	内	数	材
修	空		
	单		
房	工		
	单		
瓦	工		
	单		
工	工		
	单		
带	工		
	单		
原	工		
	单		
木	工		
	单		
合	计		
修	工		
	单		
修	工		
	单		
合	计		



房屋復旧費算出明細表 特別

不承房子	(15)			
計算標準		高上管 0.05-0.1		
面積	土地	35.72		
	木瓦	46.28	2.15 全年 3.47	
合計	面積		構造	
費	架	架材	19	
		架工	19	
		架架	49.75	
	架	架材	26.7	構造 木瓦上 C
		架工	29.3	
		架架	33.43	
	架	架材	39.45	構造 C
		架工	19	
		架架	19	
	架	架材	19	構造 C
架工		19		
架架		19		
合計		39.45	19	
合計		39	40	
合計		39	40	



房屋折旧费算出明细表 9864

柱
清
单

总计	19					
材料费		1421.49				
人工费		241.32				
其他		28.10				49.54
合计						
折旧费	折旧费					
	折旧费					
	折旧费					
材料费	材料费	241.32				
	材料费	792				
	材料费	161.44				
人工费	人工费	191.36				
	人工费					
	人工费					
其他	其他	28.10				
	其他	663				
	其他	15820				
材料费	材料费	49.54				
	材料费	632				
	材料费	31612				
合计		47462				
合计		238819				
折旧费	折旧费	239	4月			
	折旧费	209	4月			
	折旧费	239	4月			

中
未
有
上
下



房屋修旧算出明细表

1954

工程号	(20)	
计算工程	工	高上工 0.05-0.1
面	光地	446.61
	古瓦	26.57
天	内	26.44
	外	
架	架面	
	架底	
	工平架	
木	木架	26.59
	架底	638
	工平架	48.864
瓦	瓦架	26.44
	架底	638
	工平架	18.869
瓦	瓦架	
	架底	
	工平架	
架	架	65.733
架	架	65.733
架	架	66
架	架	66

搭过木瓦下

搭过木瓦下

搭过

搭过

搭过



房屋修旧费算出明细表 续列

总计若干	(21)				
计算如下		第2层	0.05以下		
面积	876.07	172	122.92	272	679
名称	内	22			
房屋 修 工 费	木	木板	135.86	元	
		单包	40	元	括进 木瓦中
	瓦	工费	54.48	元	括进
		木板	56.2	元	
	瓦	单包	40	元	括进 木瓦中
		工费	22.536	元	括进
	瓦	木板		元	
		单包		元	括进
	瓦	工费		元	括进
		合计	77.016	元	
合计	77.016	元			
其他材料	材料	77	元	包工费 77元	
	材料	77	元	材料费 77元	



房屋修旧费算出明细表(续列)

志名号	22		
材料下算	高上量	0.05-0.1	
面积	志地 145.85 志瓦 105.78 志瓦 73.95	2件 22.14	
名称	内	外	
修	架二杆	架二杆	
		架二杆	
修	架二杆	架二杆	105.78元
		架二杆	40/19
		架二杆	42.4/19
修	架二杆	架二杆	73.95元
		架二杆	38.3元
		架二杆	28.32元
修	架二杆	架二杆	23.1元
		架二杆	23元
		架二杆	7.22/19
合计		78.562元	
合计		78.562元	
修	架二杆	79元	
	架二杆	4元	
	架二杆	79元	

修架二杆

修架二杆

修架二杆



房屋修旧费算出明细书 (特例)

房屋号	23				
计算单号	第 2 号	005-91			
面积	231.40				
单价	19.83	202.48			
总计	19.83	661			
修 旧 工 费	地 中 概	空地面积			
		单价	19		
		工本费	19		
	木 系 中	房屋面积	202.48	19	概算 木系中
		单价	40	11	概算
		工本费	81.194	19	
	木 系 下	房屋面积	19.83	19	概算 木系下
		单价	22.8	19	概算
		工本费	45.21	19	
	木 系 下	房屋面积	6.61	19	概算 木系下
单价		38.3	19	概算	
工本费		2.512	19		
合 计		7053	19		
合 计		88.247	19		
合计	房屋面积	88.40	19	房屋费 19	
	工本费	90	19	材料费 19	
	合 计	88	19		



房屋修旧费算出明细表 (24)

工程名称	24	高上平	0.05以下		
计算工程量		元	320.58		
面	砖	古瓦	70.24	2.15	
天	粉	街	23.94	2.15	
修	砌二砂	立砌面			
		单 面			
		工 本 费			
	高瓦	立砌面	70.24		
		单 面	441	1.1	估过 木瓦中
		工 本 费	28,166	1.1	按路
	加	立砌面	23.95		
		单 面	441	1.1	估过 木瓦中
		工 本 费	29,654	1.1	按路
	原	立砌面			
单 面			1.1	按路	
工 本 费			1.1	按路	
合 计		52,270	1.1		
合 计	立砌面	58	1.1	按路	
	工 本 费		1.1	按路	
	合 计	58	1.1		



各地銀旧費算出明細書

音		于	(25)	川		高	上	單	0.05	25	
計		算	機	器							
別		種		内		款		揚			
價	第	二	帶	而	後						
				甲	他						
				工	事	費					
	第	大	特	數	量	茶	町				
			大	工	事	費					
			教	量	茶						
			原	他	町						
			工	事	費						
			教	量	茶						
			中	工	事	費					
小	工	事	費								
合		計	9,230	円							
合		計	9	円							
合		計	4	円	零	4	分	0.4			
合		計	2	円							



土木復旧營算出明細表(例)

品名	人	物	材料	砂利	道
計算材料	最大	平均	0.15		
地上管	延長	60	平均	0.15	
工事種類	内	数	插		
造工事費	数量		25	1.15	28.75
	單位				
附	数量				
	單位				
旧	数量				
	單位				
市	数量				
	單位				
費	数量	9	25	1.15	28.75
	單位	2700	60	1.15	28.75
	工事	24300			
小計					
合算		24300			
材料費合計		13.4			24700 × 0.15 = 3705

土木復旧費算出明細表(町道)

番	号	之	物件種別	砂利道
計算標準	最大		m 平均 0.05 m	
地上量	延長	15 m	平均 0.05 m	
工事種別	内	取	捨	要
復	工	敷	取	捨
		単		
旧	架	敷	取	捨
		単		
費	算	敷	取	捨
		単		
費	算	敷	取	捨
		単		
費	算	敷	取	捨
		単		
合計		6.075 ⁰		
計算標準		3.975	6.975	0.05 × 200

土木废旧费算出明细表 (续表)

序号	名称	规格	单位	数量	单价	合计
	计算挖土方	最大	m	平均 0.05 m		
	挖土方	厚度 300	m	平均 0.05 m		
	工市按款	内 款	项			
费	立土市费	数量	30 m ³	280 × 0.05 × 2 = 28 m ³		
		单价	1.40			
		工市费	53500			
旧	拆 道	数量				
		单价				
中	工 路	数量				
		单价				
费	路面工	数量		280 × 0.05 × 2 = 28 m ³		
		单价				
	小 计					
	合 计			53500		
	备注		30 m ³	按 4 元 5470 × 0.05 = 220		



土木復旧費算出明細書 (右页)

番 号	4	物 种 别	河川堤防
計算上量	最大	11	平均 0.05 m
嵩上量	尺基	170 m	平均 0.05 m
工事種類	内	取	捨
復 旧 工 事 費	盛土工事費	数量	255 ^{m³} 256/170 × 173 × 0.05
		単価	1,410
		工事費	35,985
	削 込	数量	
		単価	
取捨石積	数量		
	単価		
取捨工	数量	尺基 170 m	
	単価	200 (170 × 2)	
小 計			
合 計		35,985	
総計工事費	20 919	費 367 ^m	0.05 × 1700

土木復旧費算出明細書(城沖橋)

番 号	名	物 件 種 別	概 算
計算上下量	最大	m 平均 0.05 m	
荷 上 量	定長 40 m	平均 0.05 m	
工事種類	内 容	材 質	要 素
復 旧	土工工事費	数量 單位 工事費	延 べ 材 質 費
	附 送	数量 單位 工事費	
田 圃	土工工事費	数量 單位 工事費	$120m^2$ 高級鋼強色鉄 $370m^2$ 若2号 0.05m $42,000m^2$
	附 送	数量 單位 工事費	
費 用	土工工事費	数量 單位 工事費	延 べ 材 質 費 <small>(1) (2) (3) (4) (5)</small>
	小 計		
合 計		42,000m ²	
総計		23 414	42,000m ² × 0.55 = 23,100



農地復旧費算出明細書(特例)

地目	面積	單位	合計
田	5,000	坪	50,000
工事費			20,000
工種	数量	單位	金額
表土運送	5,000	坪	20,000
表土運送			
表土(山上)			
表土(平地)			
肥料運送			
肥料			(A)
肥料代價			
小計			20,000 (B)
材料運送費			
測量設計費			
工事報告	(B)		
事務報告	(A)		
合計			70,000
發行機上票印物			40
合計			70,400



地质队旧费算主明細表(特例)

地质队于 有算以下量	工 量	日 量	工 量	工 量
工事才地	早之和	面積	1,000 m ²	
工 種	数量	單位	金額	備 註
表土搬运	1,000	1,000	1,000	
中心搬运				
造工(山上)				
造土不能造				
臨時搬运				
搬 石				(A)
搬 瓦				
搬 磚				
搬 瓦				
搬 磚				
小 計			1,000 ^B	(B)
材料搬運費				
洞室設計費				
工事測量	(C)			
工事測量	(D)			
合 計			1,000 ^B	
材料搬運費	搬運費	10	10	
洞室設計費	設計費	10	10	
合 計			1,140	

房屋復旧費算出明細書(排別)

志号	1		
計算丁算	002	高上算	0.1 ~ 0.1 中滿
面積	115	10.57	2件
面積	32.12	合算	
天	内	敷	揚
地	空地面積	m ²	
	單価	19	
	工平費	19	
木	高木面積	10.57 m ²	
	單価	669	19
	工平費	67.950	19
原	高木面積	37.65 m ²	
	單価	669	19
	工平費	25.100	19
原	高木面積	m ²	
	單価	19	19
	工平費	19	19
合	計	92,138	19
合	計	92,138	19
合	高木面積	93	19
	工平費	93	19
合	計	93	19

1.91

1.92



房屋復旧費算出明細書(耕例)

志原番号	2.			
中央打草	0.07 円	高上草 0.05 - 0.1 中込		
面積	坪	157.68 坪	157.68 x 5.7 = 900.024	
入 材	坪	22.10 坪	22.10 x 5.7 = 126.07	
費	地中費	支地開拓	100 円	
		単 価	10 円	
		工平費	10 円	
	木 料	高層材	157.68 坪	
		単 価	669 円	指定 木 匠 中
		工平費	105.207 円	指定
	木 料	高層材	49.68 坪	
		単 価	669 円	指定 木 匠 中
		工平費	33.236 円	指定
	木 料	高層材	100 坪	
単 価		100 円	指定	
工平費		100 円	指定	
合 計		132.523 円		
加算金		129 円	引当金 99 円	
合計		129 円	材料費 90 円	

207.6



房屋修旧费算出明细表(特例)

房屋号	B.			
房屋结构	0.08	高上甲	0.05m ² 木瓦	
面积	114.75	275	40.0	
名称	内	22	外	
修 旧 费	木 瓦	木瓦	114.75 m ²	木瓦, 中 板瓦
		木瓦	669 m ²	
		木瓦	76.902 m ²	
	木 板	木瓦	40.0 m ²	木瓦, 中 板瓦
		木瓦	669 m ²	
		木瓦	26.760 m ²	
	木 板	木瓦	6.6 m ²	木瓦, 中 板瓦
		木瓦	330 m ²	
		木瓦	2,508 m ²	
	合 计		106.170 m ²	
修 旧 费	木瓦	106.170	木瓦, 中 板瓦	
	木瓦	106.170	木瓦, 中 板瓦	
	木瓦	106.170	木瓦, 中 板瓦	

11.55

房屋復旧費算出明細書(解州)

房屋番号	4		
計算下單	0.08 m	舊上單	0.05-0.1-1.3 米
面積	此地 舊屋積 1.16 49.57 2.75 全年		
名稱	內	外	揚
總工費	定額同積	m	
	單 價	19	
總工費	工本費	19	
	材料	49.57 m	
	單 價	669 19	舊上 木及上
總工費	工本費	33.176 19	材料
	材料	m	
	單 價	19	材料
總工費	工本費	19	材料
	材料	m	材料
	單 價	19	材料
合 計	33.176 19		
合 計	33.176 19		
合 計	33 40		材料費 19.
合 計	33 40		材料費 19.

4957~



房屋修旧费算出明细表(续例)

不足者予	5			
计算以下算	0.08 m	高上算	0.05-0.1 中苗	
面 积	是 四	115	61.16 ^{m²}	
大 小	方 尺	115	215	
	街	款	揭 示	
修 工 程	木	立木脚	m ²	
		单 包	m	
		工 平 费	m	
	木	立木脚	61.16 m ²	
		单 包	689 m	括过木及中
		工 平 费	40.916 m	按法
	木	立木脚	m ²	
		单 包	m	括过
		工 平 费	m	按法
	木	立木脚	m ²	
单 包		m	括过	
工 平 费		m	按法	
合 计		40.916 m		
			40.916 m	
修 工 程 费	立木脚	41 m	包回费 91。	
	单 包	—	按法按件 40也	
	合 计	41 m		

61.16



房屋修旧带算出明细表(特制)

工程号	6.		
计算下算	0.09	高上算	205-0.1. 木塔
面	瓦	181.82 ²	20
天	瓦	61.16	13.20
种	瓦	瓦	瓦
地	地	地	地
	地	地	地
	地	地	地
木	木	181.82	中
	木	669	木瓦. 中
	木	121.638	瓦
瓦	瓦	61.16	中
	瓦	669	木瓦. 中
	瓦	40.916	瓦
瓦	瓦	13.20	下
	瓦	638	木瓦. 下
	瓦	2.422	瓦
合	计	170.976	
合	计	171	瓦
	计	171	瓦

256.18



房屋復旧費算出明細書(特例)

京原番号	7			
計算対象	0.07 ^m	高上量	0.05=0.1...半端	
面積	土地	243.63	243.71+0.08=243.79	
	石	26.03	26.15(24.15)	
大種	均	取	揚	
原工費	地工	土地	—	
		平均	19	
		工平費	19	
	中	基礎	255.78 ^m	
		平均	669	19
		工平費	171.117	19
	原	基礎	26.03 ^m	
		平均	669	19
		工平費	50.864	19
	赤	基礎	—	
平均		19		
工平費		19		
計	221.981	19		
合	計	221.981	19	
合計	合計	222	419	
	計	222	419	

33181

房屋復旧費算出明細書(特別)

宗屋番号	8		
計算対象	0.08 m	高上算	0.01-0.11 未満
面積	50.08	積算	2.5%
面積	1.00	積算	2.5%
築工費	基礎	m ²	
	単価	19	
	工事費	19	
高上算	高上算	50.08 m ²	
	単価	638 m ²	積込、木瓦、下
	工事費	31,957 m ²	積込
加算	基礎	m ²	
	単価	19	積込
	工事費	19	積込
原価	基礎	m ²	
	単価	19	積込
	工事費	19	積込
合	計	31,957 m ²	
合算高上算	高上算	32 410	復旧費 410
	その他	— 410	積込高上算 410
	計	0 32 410	

50.08



房屋修旧费单土明细表(转列)

本月房子	9		
修单号下单	0.07	元	前上单 0.05-0.1 未活
面	块	115.89	元 (10.2)
木	料	85.74	元 (18.74)
工	费	27.95	元 (2.95)
定地面积	100	元	
定地工费	单	10	元
	工	11	元
木	料	89.85	元
	单	669	元
	工	60.110	元
木	料	92.89	元
	单	678	元
	工	69.264	元
木	料	85.74	元
	单	563	元
	工	48.272	元
共	部	187.646	元
共	部	168	元
共	部	95	元
共	部	168	元

268.48



房屋修旧费算出明细表 (附例)

房屋号	10		
计算订单	0.09 m	高上甲	act-0.1 电话
面积	15/102.48	2.75	19.83 全年 6.61
无	街	款	概
其他工程	空地面积	m ²	
	单 位	m	
	工 率	m	
修 补	木	高上甲	102.48 m
	单 位	669 m	概定 木瓦.中
	工 率	62.559 m	概定
回 工 率	木	高上甲	12.93 m
	单 位	380 m	概定 木瓦.下
	工 率	2.525 m	概定
修 补	木	高上甲	6.61 m
	单 位	638 m	概定 木瓦.下
	工 率	4.217 m	概定
合 计		80.31 m	
修 补	高上甲	30	410 电话
修 补	高上甲	40	410 电话
合 计		80	410

128.92 m



房屋修旧费算土明细表(野例)

子尾号子	11			
打算打算	0.08	瓦上算	0.05-0.1 半道	
面	木	志	115 92.56 215 215	
木	木	街	街	
修	架	架板	11	
		架板	11	
		架板	11	
	架	架板	92.56	11
		架板	667	11
		架板	61.923	11
	架	架板	11	11
		架板	11	11
		架板	11	11
	架	架板	11	11
架板		11	11	
架板		11	11	
架	架	61.923	11	
架	架	61.923	11	
修	架板	62	11	
	架板	11	11	
	架板	62	11	

92.56



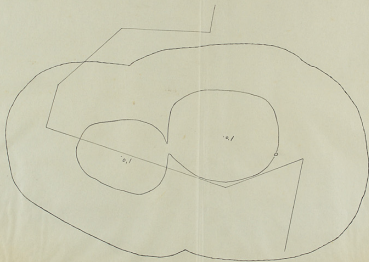
昭和43年度

竹藪坑 杉谷上=2尺
下=2尺

合成沈下等高线图

$$S = \frac{1}{2,000}$$

共訂6666年刊会社
日吉茂統。

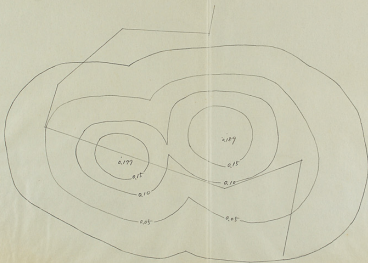


昭和43年度

竹藪坑 { 杉谷上=2尺
下=2尺 }

合成沈下等高線図

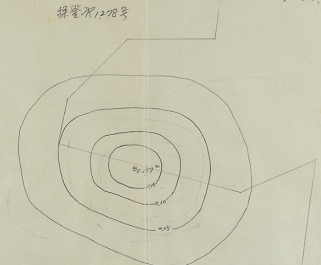
$$\lambda = \frac{1}{3000}$$



昭和43年夏

竹鏡坑 (杉倉上0.8尺) 坑下等高線圖
標竿No. 1278号

S = 1/3,000



昭和43年度
杉谷上二尺尺

持登次 1.278号

15 5

1. 径数線

① 滑部径数範囲 $\begin{cases} 245 \text{ mm} \cot 65^\circ = 245 \times 0.466 = 114 \text{ mm} \\ 244 \text{ mm} \cot 65^\circ = 244 \times 0.466 = 114 \end{cases}$

② 定向径数範囲 $\begin{cases} 245 \text{ mm} \cot 60^\circ = 245 \times 0.577 = 141 \\ 244 \text{ mm} \cot 60^\circ = 244 \times 0.577 = 141 \\ 240 \text{ mm} \cot 60^\circ = 240 \times 0.577 = 138 \\ 235 \text{ mm} \cot 60^\circ = 235 \times 0.577 = 135 \end{cases}$

③ 深部径数範囲 $\begin{cases} 240 \text{ mm} \cot 55^\circ = 240 \times 0.7 = 168 \\ 235 \text{ mm} \cot 55^\circ = 235 \times 0.7 = 164 \end{cases}$

2. Eの計算

① (1) 傾斜側 DR = $\frac{135^\circ \times 115^\circ}{180^\circ} = 130^\circ$ 持持中 51' $\therefore 51/12 = 0.36$

(2) 直向側 SR = $\frac{115^\circ \times 115^\circ}{180^\circ} = 142^\circ$ 持持長 70' $\therefore 70/142 = 0.56$

即ち D 側 0.4 SR 側 0.6 味の E = 0.22

3. Sの計算

① $S = E \cdot m \cdot a \cdot 2$ $m = 1$
 $a =$ 表壁式で表 2 坪 40% かつ $a = 0.52$
 $\therefore S = 0.22 \times 1.55 \times 0.52 = 0.177$

4. 最大流下量の位置

- (1) 傾斜方向 滑部径数線の中心線
 (2) 直向方向 直向方向の持持長の平均長の 1/2 の点と傾斜方向中心線の交点 A.

①

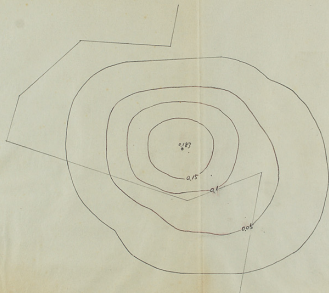
分割月	径数	流下率 %	流下量 0.77×4
1月	X	0.95	0.168
2月	o	0.80	0.142
3月	o	0.50	0.089
4月	o	0.20	0.035
5月	o	0.05	0.009

昭和43年度

竹藪坑(杉谷下沢R)沈下等高線図
(標高才127.8m)

$$S = \frac{1}{3000}$$

6.

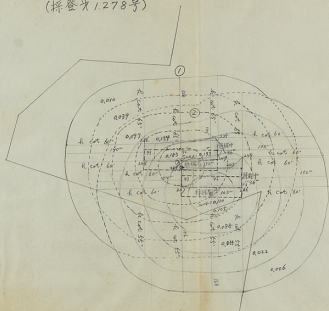


昭和43年度

竹藪坑(杉谷下=RR) 沈下算高線図
(標登丈1278号)

$$S = \frac{1}{3000}$$

2



5. 沈下算高線

①

時刻	沈下割合	沈下比率%	沈下量 $0.13 \times \%$
第1月		0.95	0.183
2 "		0.80	0.154
3 "		0.50	0.097
4 "		0.20	0.039
5 "		0.05	0.010

②

時刻	沈下割合	沈下比率%	沈下量 $0.105 \times \%$
第1月		0.95	0.105
2 "		0.80	0.088
3 "		0.50	0.055
4 "		0.20	0.022
5 "		0.05	0.006

39 紙法第 108 号

昭和 39 年 8 月 4 日

九州支部長 殿

取 扱

紙幣類債立金の取りもどし金額を他の
種立紙区に補立てることについて

39 紙法第九第 2 号による債記の件について下記のとおり回
答する。

記

1. 取りもどすことができる債立金を同一紙幣種者の他の紙区
に債立会として補立てる場合は、債立会払戻請求書、担保状
書付別部等 / 第 3 項の何れにより交付された債立
会取りもどし金(紙幣類債立会払戻請求に係る金額)の債立の
債記額(別紙様式)を提出させる。

債立会に補立てる金額は分別納付の場合、原則として
先入先出法による。

交付
39.8.10

④ 借款区独立した物、当該借款区に別冊がある場合はその
別冊について預り証を再発行する。

この場合、別冊については、旧預り証の番号、年月日
による。

- ⑤ 独立の利息についての預り証は発行しない。
- ⑥ 取りもどし時点までの利息は、元本払戻請求書と同時に利
息払戻請求書を提出させるよう指導すること。

以 上

版

気功信託基金
理事長 天 日 光 一

気功信託基金・同預託金または同預託金製の元本、利息
および利札の払渡請求について

気功信託基金・預託金または同預託金製の元本の払渡請求とするのは、石炭化学開発科指導時付設法施行規則（以下「施行規則」という。）および気功信託基金業務方法書により「気功信託基金製の元本の場合に当務所長等から交付を受けたりもどし金銀等通知書および当基金から交付を受けたり証 気功信託基金製または同預託金製の元本の場合に当務所長等から交付を受けたりもどし承認書および当基金から交付を受けたり証を先々払渡請求に添付して請求していただくこととなっておりますが、当基金の発給の取扱いに必要となりますので、今後元本または利息を請求する場合には、上記の資料の付下記の資料を先々提出していただくこととなりましたので御承知下さい。なお施行規則、業務方法書に規定されています資料書の内容等その他については、「備考」を御参照下さい。

記

1. 気功信託基金、同預託金または、預託金製の元本の払渡請求をする場合

注 意	基金の窓口で払渡する場合	口座振込の場合	現金振替、小切手現金または当務所長等へ送付する場合
本人が払渡しの請求をなし、かつ受領する場合	1.本人の印鑑証明 要	1.本人の印鑑証明 不要	1.本人の印鑑証明 不要
委 任 人	1.本人が払渡しの請求をし、受領のみを委任した場合	1.委任状 要	1.委任状 要
	2.本人の印鑑証明 要	2.本人の印鑑証明 要	2.本人の印鑑証明 要
受 託 人	2.本人が払渡しの請求および受領を委任した場合	3.受託者の印鑑証明 要	3.受託者の印鑑証明 不要
	3.受託者の印鑑証明 要	3.受託者の印鑑証明 不要	3.受託者の印鑑証明 不要
委 託 人	3.委任状の請求のみを委任し、本人が受領する場合	1.委任状 要	1.委任状 要
	2.本人の印鑑証明 要	2.本人の印鑑証明 要	2.本人の印鑑証明 要
受 託 人	3.受託者の印鑑証明 不要	3.受託者の印鑑証明 不要	3.受託者の印鑑証明 不要

2. 被害賠償立会の利息の払込請求をする場合

区 分	現金の窓口で払込する場合	口座振込の場合	現金書留または小切手送金をする場合
本人が払込の請求をし、かつ、受領する場合	1. 印鑑証明 要 2. 食料証明 要 3. 預り証 要 4. 一般承継の場合で被害財産の現実登記がなされていないとき、一般承継を証する書面 要	1. 印鑑証明 不要 2. 食料証明 要 3. 預り証 要 4. 一般承継の場合で被害財産の現実登記がなされていないとき、一般承継を証する書面 要	1. 印鑑証明 不要 2. 食料証明 要 3. 預り証 要 4. 一般承継の場合で被害財産の現実登記がなされていないとき、一般承継を証する書面 要
委託 人	1. 委任状 要 2. 印鑑証明 要 3. 食料証明 要 4. 預り証 要 5. 一般承継の場合で被害財産の現実登記がなされていないとき、一般承継を証する書面 要 6. 委任者の印鑑証明 要	1. 委任状 要 2. 印鑑証明 要 3. 食料証明 要 4. 預り証 要 5. 一般承継の場合で被害財産の現実登記がなされていないとき、一般承継を証する書面 要 6. 委任者の印鑑証明 不要	1. 委任状 要 2. 印鑑証明 要 3. 食料証明 要 4. 預り証 要 5. 一般承継の場合で被害財産の現実登記がなされていないとき、一般承継を証する書面 要 6. 委任者の印鑑証明 不要
	1. 委任状 要 2. 印鑑証明 要 3. 食料証明 要 4. 預り証 要 5. 一般承継の場合で被害財産の現実登記がなされていないとき、一般承継を証する書面 要 6. 委任者の印鑑証明 不要	1. 委任状 要 2. 印鑑証明 要 3. 食料証明 要 4. 預り証 要 5. 一般承継の場合で被害財産の現実登記がなされていないとき、一般承継を証する書面 要 6. 委任者の印鑑証明 不要	1. 委任状 要 2. 印鑑証明 要 3. 食料証明 要 4. 預り証 要 5. 一般承継の場合で被害財産の現実登記がなされていないとき、一般承継を証する書面 要 6. 委任者の印鑑証明 不要
場合	1. 委任状 要 2. 印鑑証明 要 3. 食料証明 要 4. 預り証 要 5. 一般承継の場合で被害財産の現実登記がなされていないとき、一般承継を証する書面 要 6. 委任者の印鑑証明 不要	1. 委任状 要 2. 印鑑証明 要 3. 食料証明 要 4. 預り証 要 5. 一般承継の場合で被害財産の現実登記がなされていないとき、一般承継を証する書面 要 6. 委任者の印鑑証明 不要	1. 委任状 要 2. 印鑑証明 要 3. 食料証明 要 4. 預り証 要 5. 一般承継の場合で被害財産の現実登記がなされていないとき、一般承継を証する書面 要 6. 委任者の印鑑証明 不要



3. 損害賠償債の利息および利の払戻請求をする場合

区 分	基金の窓口で払戻す場合	口座振込の場合	残存資金または小切手返付の場合
本人が払戻しの請求をなし、かつ、受領する場合	1 印鑑証明書 要 2 貸付証明書 要 3 預り証 要 4 振込原簿の原本又は抄本 (利息払戻請求期間の最終日以降の日附のもの) 5 一般承継の場合で振込原簿の実受登記がなされていないとき、一般承継を証する書面 要	1 印鑑証明書 不要 2 貸付証明書 要 3 預り証 要 4 振込原簿の原本又は抄本 (利息払戻請求期間の最終日以降の日附のもの) 5 一般承継の場合で振込原簿の実受登記がなされていないとき、一般承継を証する書面 要	1 印鑑証明書 不要 2 貸付証明書 要 3 預り証 要 4 振込原簿の原本又は抄本 (利息払戻請求期間の最終日以降の日附のもの) 5 一般承継の場合で振込原簿の実受登記がなされていないとき、一般承継を証する書面 要
11 本人が払戻しの請求をなし、受領のみを委任した場合	1 委任状 要 2 印鑑証明書 要 3 貸付証明書 要 4 預り証 要 5 振込原簿の原本又は抄本 (利息払戻請求期間の最終日以降の日附のもの) 6 一般承継の場合で振込原簿の実受登記がなされていないとき、一般承継を証する書面 要	1 委任状 要 2 印鑑証明書 要 3 貸付証明書 要 4 預り証 要 5 振込原簿の原本又は抄本 (利息払戻請求期間の最終日以降の日附のもの) 6 一般承継の場合で振込原簿の実受登記がなされていないとき、一般承継を証する書面 要	1 委任状 要 2 印鑑証明書 要 3 貸付証明書 要 4 預り証 要 5 振込原簿の原本又は抄本 (利息払戻請求期間の最終日以降の日附のもの) 6 一般承継の場合で振込原簿の実受登記がなされていないとき、一般承継を証する書面 要
12 本人が払戻しの請求および受領を委任した場合	1 委任状の印鑑証明書 要 2 委任者の印鑑証明書 要	1 委任状 不要 2 印鑑証明書 要 3 貸付証明書 要 4 預り証 要 5 振込原簿の原本又は抄本 (利息払戻請求期間の最終日以降の日附のもの) 6 一般承継の場合で振込原簿の実受登記がなされていないとき、一般承継を証する書面 要	1 委任状の印鑑証明書 不要 2 印鑑証明書 要 3 貸付証明書 要 4 預り証 要 5 振込原簿の原本又は抄本 (利息払戻請求期間の最終日以降の日附のもの) 6 一般承継の場合で振込原簿の実受登記がなされていないとき、一般承継を証する書面 要
本人が受領する場合	1 委任状 要 2 印鑑証明書 要 3 貸付証明書 要 4 預り証 要 5 振込原簿の原本又は抄本 (利息払戻請求期間の最終日以降の日附のもの) 6 一般承継の場合で振込原簿の実受登記がなされていないとき、一般承継を証する書面 要 7 委任者の印鑑証明書 不要	1 委任状 要 2 印鑑証明書 要 3 貸付証明書 要 4 預り証 要 5 振込原簿の原本又は抄本 (利息払戻請求期間の最終日以降の日附のもの) 6 一般承継の場合で振込原簿の実受登記がなされていないとき、一般承継を証する書面 要 7 委任者の印鑑証明書 不要	1 委任状 要 2 印鑑証明書 要 3 貸付証明書 要 4 預り証 要 5 振込原簿の原本又は抄本 (利息払戻請求期間の最終日以降の日附のもの) 6 一般承継の場合で振込原簿の実受登記がなされていないとき、一般承継を証する書面 要 7 委任者の印鑑証明書 不要



4. 証券信託金の利息の払戻請求をする場合

念 書

貴基金に預託してあります預託金について、当 ○ ○
株式会社が当該賦課区を課税された日額の利息を戻りしめしめると
等に關し後日寸の利息の増減について旧款集積者または集積簿
若しくは異議申立がある等の問題が発生した場合、当 ○ ○
株式会社がその問題を協議し、若し異議申立人に利息請求権が
有ることが立証確定し貴基金に請求して受取場合は請求書様
に於ける利率に相当する金額を貴基金に返戻して貴基金に対し
ては御返還をお付け致しません。

昭和 年 月 日

○ ○ 株式 会 社 印

証券信託基金

理事長

「備考」

1. 災害賠償積立金は、石炭坑等閉坑後等臨時措置法（以下「閉坑法」という。）第4条に基づいて設定されるものであり、災害に係る被害者はこの積立金について優先弁済権を有するものではありません（第5条）から、担保は第6条による場合のほか取りもどしてできません。

2. 災害賠償積立金には、年4分5厘の利息がかかります。但し、受入の日から引当済みの日までの千円未満の積立金や回数を対しては、つきません。（銀行規程第17条）

3. 災害賠償積立金の払込請求をする場合の手続

被害者または被相続者が、積立金を取りもどすことができると考えた場合、どのような書類を作り、どのような手続をとつたらいいか。

(1) 出稼の遺族産業局長に対する手続
まず銀行規程第14条により、取りもどし金債証送り請求書を作成し、所轄の遺族産業局長に申請しなければなりません。この申請がありますと遺族産業局長は取りもどしする金額を決定し、その額を申請者に通知します。

(2) 当基金に対する手続

当基金から積立金を取りもどすための根拠を要する書類は次のとおりです。

(a) 災害賠償積立金払込請求書

様式は第102の2のとおりです。

(b) 災害賠償積立金取りもどし金債の五元債証券

遺族産業局長から交付されたもの。

(c) 取りもどし金債証券申請書の写

様式は第102の2のとおりです。

(4) 災害賠償積立金預り証

当基金から交付されたもの。

4. 災害賠償積立金およびその利息を同時に払込請求する場合の手続
当基金に対する手続は、上記の積立金のみを取りもどす場合に必要書類のほか災害賠償積立金利息払込請求書を提出して下されば結構です。なお、利息の計算は当基金で行いますから利息払込請求書には記入の必要がありません。なお、計算の内訳書は送金の際を送ります。（この利息の計算や計算の内訳書の送付については、積立金の利息の払込請求の場合についても同様です。）

5. 災害賠償積立金の利息の払込請求する場合の手続

積立金の利息のみの払込を請求する場合には、通商企業局長の承認は必要ありません。それで、次の書類を当基金に提出して下されば結構です。

災害賠償積立金利息払込請求書

様式は第102の2のとおりです。

6. 災害賠償積立金とは、所謂積立金、并積立金および1-6月分の3つをまとめた平準であり、前積立金は、通常において災害被害者は積立業者が事業団の規定により利息所供託した積立金であつて、昭和32年7月1日以後に前此所から当基金に保管にされたものをいいます。供託所に前此所へ送附した利息（利率年2分4厘）も積立金と共に当基金に保管にされました（総務法附則第10条第3項）。

前積立金は、供託金として供託すべき額であつて積立金銀行の日の前日まで供託していかつたものであつて、前此所が代えて当基金に納付さ

れたものをいいます(担保法附則19条第2項)。

1-6月分は昭和8年1月1日から同年6月30日(翌年発行の前日)までに確保した石炭または重炭の数量1トンにつき担保金と河橋の方法で決定された金額とを基金に納付されたものをいいます(担保法附則第10条第3項)。

鉱業賠償基金には、すべて2分4厘の利息がつきます。そこで、当基金に対し、預託金の払戻しを請求される際には、上記の利息も一緒に請求されることをお知らせします。勿論、利息だけ取の場合に請求されても何碍(但し新炭物の請求との間に生ずる権利衝突を免れることが必要です。)でもお支払いしますが、手続の困難をさける意味において、預託金の払戻しを請求する場合には、利息の払戻しの請求も一緒になされた方がよいのではないかと思います。

また、利息が付せられる期間は前次請求の日(未償還金および1-6月分については前日付となった日)の日日から預託金の払戻しをする日の前日までです。

7 預託金の払戻しを請求するためには一定の条件が必要です。すなわち、預託金は、本来鉱等の経営者保護という見地から、法律によって一定機関(従来は自治体であり、現在は当基金)に鉱業賠償の担保として預託させているものでありますから、当然被害者に対する賠償責任がなくなつた時期が来たといふ取りもどすことは出来ません。

従つて、法律(鉱業法第119条)では、取りもどすことが出来る場合として、

(1) 当炭鉱又は他炭鉱に関する規程を取消したとき

(2) 鉱業権の消滅又は鉱業権の請求若しくは炭鉱の減少による当炭物の所蔵の減少を経過しても、法令が互にないとき

と規定され、以上には該当した場合でないと、取りもどすの手続きをとつ

取りもどすことは出来ません。

8 利息は、支払期前の消滅後でありまゝの年で、手続をすれば何時でも取りもどすことが出来ます。

9 預託金の払戻し請求をする場合の手続

では、鉱業賠償基金は債權者自身が又に記載してある鉱業法第119条の規定により取りもどすことが出来ることを考え、どのような手続をなすか、どのように手続をなすべしといふ。

(1) 債權の消滅後賠償請求に対する手続

すなわち、当基金賠償基金既⁴もどしの請求を作成し、尙書の消滅後賠償請求申請します。この申請がありますと消滅後賠償局長は内容を審査し、取りもどすに適當であると認められる場合には、取りもどしを承認する旨の請求書が交付されます。

また、消滅後賠償局長に提出する当基金賠償基金の取りもどしの申請書に添付内容は、鉱業賠償法第119条に次のとおり規定されています。申請については、消滅後賠償局長に御用命を願ひたいと存じます。

- 申請人の氏名または名称および住所
- 請求の相手は、債權者保護の趣旨等
- 当炭鉱又は他炭鉱について現在存する預託金(預託物が担保であるときは、その種類、区分、番号、枚数、表面額および債権額)
- 取りもどすとする金額(預託物が担保であるときは、その種類、区分、番号、枚数、表面額および債権額)
- 取りもどすとする理由

(2) 当基金に対する手続

当基金から預託金を取りもどすための提出を要する旨等は、次のとおりです。

④ 証書附償預託金払込請求書

様式は、別紙④のとおりです。

⑤ 証書附償預託金取りもどし承認書

通商産業局長から交付されたもの

⑥ 証書附償預託金取りもどし申請書の写

通商産業局長に対して申請した書類の写

⑦ 証書附償預託金取り証

当基金から交付を受けたもの

14. 預託金およびその利息を同時に払込請求をする場合の手続

当基金に対する手続は、上記の預託金のみを取りもどす場合に必要を要するのは、証書附償預託金利息払込請求書 別紙⑥を提出して下さい。

15. 預託金の利息の払込請求をする場合の手続

預託金の利息のみを取りもどす場合には、通商産業局長の承認書は必要ありません。

そこで、次の書類を当基金に寄附提出して下さいは結構です。

⑧ 証書附償預託金利息払込請求書

様式は、別紙⑧のとおりです。

⑨ 預託金取り証

12. ①預託金、②預託金およびその利息、③預託金およびその利息の払込請求をする場合の手続

これらの払込請求をする場合には、⑧ ⑩ ⑪に同じ手続をしていただくは結構です。

なお、請求書の様式は別紙⑧のとおりです。

第 1 表

借入証書

※ 証券番号

※ 発行年月日

石炭鉱業株式会社 借入証書

昭和 年 月 日

借入者 株式会社

借入金

円

借入者

住所

印

石炭鉱業株式会社 借入証書 第 1 号の規定により、下記のとおり借入証書貸付金の払戻しを請求します。

請求金額

取り証書号	請求額(借付金) 証券番号	借付金額	請求金額	払戻金の 受取 方法
○	755	117.00	117.00	銀行振込 11
○	"	100.00		
○	"	100.00		
○	"	100.00		
○	"	100.00		
○	"	100.00		
○	"	100.00		

- 印付書類 1. 石炭鉱業株式会社 借入証書 第 1 号の規定により交付された借入証書
2. 払戻の請求に当る借付金の借入証書

引 効

- *印の欄は、記載しないで下さい。
- 「払戻金の受取方法」の欄は、次に掲げる受取方法のうち希望するものを記載して下さい。
なお、請求に要する費用は、借入者の負担となりますが、当基金の取引銀行を御利用いただきますと異なります。
- 基金の窓口
- 銀行預金口座
 - (1) 当座預金口座
 - (2) 普通預金口座
 - (3) 郵便貯金貯金口座
 - (4) 現金書留
- 借付金小切手
- 銀行振込小切手
- 借付金債権立書を払い戻した場合には、当該払戻しに係る印紙に記載された金額に当り印紙があるときは、その残額について取り証書を交付します。



京 紙 2

様式第 4

取りもどし金額算定申請書

× 照 査 号
× 発 効 年 月 日

年 月 日

送 附 金 業 務 員

殿

申請者
住 所

印

石炭鉱業賠償責任等臨時措置法第 4 条第 1 項 (第 2 項、第 3 項) の規定により、
取りもどし金額について算定を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1. 請求物または取戻物の登録番号
2. 積み立てている鉱業賠償基金の届出
3. 取りもどそうとする鉱業賠償基金の額およびその算定の基礎
4. 申請の理由

- 備 考
1. 用紙の大きさは、日本工業規格からとすること。
 2. ×印の欄は、記載しなさいと。

別紙 4

様式第10号

※ 郵便番号	
※ 受取年月日	

証書貯蓄預託金払渡請求書

昭和 年 月 日

証書貯蓄基金

理事長

殿

請求者

様

住所

右記証書貯蓄預託後等臨時増資附則第11条第1項において準用する証書法第119条の規定により、下記のとおり証書貯蓄預託金の払渡しを請求します。

記

請求金額 円

預り証番号	請求権(受取権)登録番号	預託金額	請求金額		払渡金の受取方法
			円	角	

- 印付書類 1. 右記証書貯蓄預託後等臨時増資附則第11条第1項において準用する証書法第119条の承認を受けかことを証する書類
2. 払渡しの請求に係る証書貯蓄預託金領と証

備考

- ※ 同の欄は、記載しないで下さい。
- 「払渡金の受取方法」の欄は、次に掲げる受取方法のうち希望するものを記載して下さい。
なお、送金に要する費用は、受取の負担となりますが、当基金の取引銀行を併用頂いたときは無料です。
(1) 基金の窓口
(2) 銀行預金口座
(3) 当座預金口座
(4) 普通預金口座
(5) 郵便振替貯金口座
(6) 現金書留
(7) 当座貯金小切手
(8) 銀行振出小切手
- 証書貯蓄預託金を払い渡した場合において、当該払渡しに係る預り証に記載された金額に未払残額があるときは、その残額について預り証を交付します。

